

明治三十三年五月八日 第三種郵便物認可（毎月四日十四日廿四日三回發行）

# 縣報

第貳拾貳號

明治卅三年十一月十四日

# 和歌山縣

## ○縣令

○和歌山縣令第八十一號

明治二十三年三月當縣令第拾八號農業組合準則自今廢止ス

明治三十三年十一月六日

和歌山縣知事 椿 兼 一 郎

○和歌山縣令第八十二號

明治三十二年<sup>三</sup>月<sup>三</sup>和歌縣令第十三號和歌山縣病院規則第八條中括弧内ベストノ下ニ赤痢ノ二字ヲ挿入ス

明治三十三年十一月七日

和歌山縣知事 椿 兼 一 郎

○和歌山縣令第八十三號

明治二十八年<sup>十</sup>月<sup>十</sup>縣令第四十四號第四條中へ左ノ道路港灣ヲ追加ス

明治三十三年十一月七日

和歌山縣知事 椿 兼 一 郎

第四條第一項中へ左ノ各項ヲ加フ

鳴灘街道 海草郡楠見村大字善明寺ニテ淡路街道ヨリ分岐シ同郡野崎村大字北島ニテ孝

子街道ニ接ス

八幡街道 海草郡有功村大字六十谷ニテ淡路街道ヨリ分岐シ同郡四ヶ郷村大字有本ニテ

縣報第貳拾貳號

明治三十三年十一月十四日

大阪街道ニ接ス

日方街道

那賀郡東野上村大字小畑ニテ龍神街道ヨリ分岐シ同郡中野上村海草郡巽村大野村ヲ經テ同郡日方町ニテ熊野街道ニ接ス

船戸街道

那賀郡東野上村大字動木ニテ龍神街道ヨリ分岐シ同郡東貴志村中貴志村丸栢村ヲ經テ同郡小倉村大字上三毛ニテ大和街道ニ接ス

隅田街道

伊都郡紀見村大字柱本ニテ高野街道ヨリ分岐シ同郡隅田村大字芋生ニテ大和街道ニ接ス

保田街道

有田郡八幡村大字三田ニテ龍神街道ヨリ分岐シ同郡城山村岩倉村御靈村ヲ經テ藤並村大字明王寺ニテ熊野街道ニ接ス

比井街道

日高郡御坊町ニテ熊野街道ヨリ分岐シ同郡松原村和田村志賀村ヲ經テ比井崎村大字比井ニ達ス

朝來街道

西牟婁郡栗栖川村大字眞砂ニテ熊野街道ヨリ分岐シ同郡點川村市ノ瀬村岩田村ヲ經テ朝來村大字朝來ニテ熊野街道大邊路線ニ接ス

高野街道

伊都郡天野村大字志賀ニテ高野街道ヨリ分岐シ同郡見好村ヲ經テ同郡笠田村大字笠田中ニテ大和街道ニ接ス

第四條第三項中へ左ノ一項ヲ加フ

日高港

日高郡御坊町大字名屋同村大字蘭松原村大字濱ノ瀬及鹽屋村

○告 示

○和歌山縣告示第二百二號

度量衡取締主任之証票 第二一五號貳葉

但伊都郡見好村長へ交付ノ分

右紛失ノ旨届出ニ依リ無効トス

明治三十三年十一月二日

和歌山縣知事

椿 兼 一 耶

○和歌山縣告示第二百三號

本年三月當縣告示第七十八號蠶業講習會設置ノ位置區域表中左ノ通變更ス

明治三十三年十一月二日

和歌山縣知事

椿 兼 一 耶

一左ノ蠶業講習會ハ當分中止シ其開期ハ追テ告示ス

西牟婁郡田邊町 蠶業講習會

西牟婁郡秋津村 蠶業講習會

全 郡朝來村 蠶業講習會

一西牟婁郡江住村及串本町蠶業講習會ノ開閉期ハ左ノ通變更ス

江住村蠶業講習會 自十一月十七日 廿日間  
至十二月六日

串本町蠶業講習會 自十二月八日 廿日間  
至十二月廿七日

一日高郡南郡町蠶業講習會ノ開會期日ヲ延期シ追テ之ヲ告示ス

○和歌山縣告示第二百四號

明治二十七年三月本縣告示第三十五號當縣勸業諮問會規則自今廢止ス

明治三十三年十一月六日

和歌山縣知事

椿 藁 一 郎

○和歌山縣告示第二百五號

檢疫委員設置規則ニ依リ本年八月設置シタル東牟婁郡檢疫委員事務所ハ本月十日限り閉鎖ス

明治三十三年十一月九日

和歌山縣知事

椿 藁 一 郎

○和歌山縣告示第二百六號

本年三月當縣告示第七十八號蠶業講習會設置ノ位置區域表中左ノ通變更ス

明治三十三年十一月十日

和歌山縣知事

椿 藁 一 郎

一日高郡南部町蠶業講習會閉鎖期日ヲ十一月廿三日ト定ム

一東牟婁郡下里村及七川村蠶業講習會ノ閉鎖期日ヲ左ノ通改ム

東牟婁郡下里村蠶業講習會 自十一月廿七日 至十二月十六日

全 郡七川村蠶業講習會 自十二月二十日 至翌年一月十一日

但一月一日乃至三日ヲ除ク

右

○訓 令

○和歌山縣訓令甲第百二號

全	全	西牟婁郡	全	全	全	全	全	全	全	全	日高郡	南郡	西牟婁郡	日高郡	西牟婁郡	日高郡	警
稻	西ノ	湊	名	印	稻	切	切	岩	南	上	比	警	郡	郡	郡	郡	察
成	谷		田	南	原	目	目	代	部	南	井	分	警	警	役	役	部
村	村	村	村	町	村	村	村	村	町	村	村	署	署	署	所	所	部

西牟婁郡中芳養村  
 全 下芳養村  
 全 下秋津村  
 全 万呂村  
 全 三栖村  
 全 新庄村  
 全 朝來村  
 全 岩田村  
 全 生馬村  
 全 東富田村  
 全 西富田村  
 全 南富田村  
 全 北富田村  
 全 瀬戸鉛山村

日高西牟婁兩郡ニオイテ蠅虫發生ノ町村ニ對シ其驅除豫防ニ付令内第三十二號命令ニ對シ  
 別紙之通追加命令候條右ニ依リ驅除豫防方嚴重取締ヲ爲スヘシ

明治三十三年十一月七日

(別紙)

和歌山縣知事

椿 兼一 郎

令内第三十三號

明治三十三年十月二十七日付令内第三十二號蠱驅除豫防命令ニ對シ左ノ廉マヲ追加ス

明治三十三年十一月七日

和歌山縣知事

椿 葉 一 耶

- 一 害蟲驅除豫防方法第一項中第二號第三號ヲ取消シ總テ第一號ニ依リ處理スルコトヲ命ス
- 二 全第二項第七號ハ麥ニ止メス總テノ作物ニ就テモ之ヲ適用ス

○和歌山縣訓令甲第百三號

警 察 部  
 日 高 郡 役 所  
 西 牟 婁 郡 役 所  
 日 高 郡 警 察 署  
 西 牟 婁 郡 警 察 署  
 南 部 警 察 分 署  
 日 高 郡 三 尾 村 役 場  
 西 牟 婁 郡 上 芳 養 村 役 場  
 全 郡 上 秋 津 村 役 場  
 西 牟 婁 郡 市 ノ 瀬 村 役 場  
 全 郡 駒 川 村 役 場

日高西牟婁兩郡ニ於テ二化及三化螟蟲發生シ殊ニ恐ルヘキ三化螟蟲ノ發生甚キヲ以テ其  
村田作人ニ對シ別紙ノ通驅除豫防ヲ命シタルニ依リ違犯者ハ明治二十九年法律第十七號ノ  
制裁ヲ受ケサルヲ得サル義ニ付其違犯者ハ勿論怠慢者ヲ生セサル豫メ嚴重取締ヲ爲スヘ  
シ

明治三十三年十一月十日

和歌山縣知事

椿 蕪 一 郎

令内第三十四號

日高郡三尾村田作人

西牟婁郡上芳養村田作人

全 郡上秋津村ノ内

字 岩田、下左向、田作人

全 郡市ノ瀬村田作人

全 郡鮎川村ノ内

字 加茂、下付、田作人

其村内稻田ニ二化及三化螟蟲發生ニ付明治二十九年三月二十四日法律第十七號害蟲驅除豫  
防法及明治三十年二月十七日日本縣令第二十二號害蟲驅除豫防法施行規則ニ基キ左ノ方法及  
期限ニ從ヒ本月十四日ヨリ驅除豫防ヲ爲スコトヲ命ス害蟲驅除豫防方法中稻株ノ處理及点  
火誘殺ハ一町村若シハ一大字一齊ニ之ヲ施行シ其施行前所轄郡長ニ報告スヘシ其施行未済  
ノモノニアリテハ耕耘及作付ヲ爲スコトヲ得ス



明治三十三年十一月十日

和歌山縣知事

椿 兼 一 耶

害虫驅除豫防方法

一、稻株ノ處理ハ左ノ各項ニ依リ本年十二月卅一日迄ニ之ヲ終了スベシ

一被害地ノ株ハ乾田ニ在テハ堀取り之ヲ集メ燒棄シ濕田ニ在テハ株ヲ踏込ム事

但此命令施行前ニ於テ既ニ鋤返シ及耕耘ヲ爲シタル地ニアル株ハ鋤テ之ヲ收集シ燒棄スルコト

二、藁ノ處理及使用ニ付テハ左ノ各項ニ依テ之ヲ行フベシ

一被害藁ヲ堆積肥料トナサントスル所ハ之ヲ牛馬ニ踏マシメ堆積シタル后三回打返シ來年五月以後ニ殘サ、ル様處置スヘシ

但打藏キ殺虫シタル藁ヲ用ユル場合ハ此限ニ在ラス

二蓆及俵ニ用ユル藁ハ殺虫法ヲ施シタルモノニアラザレハ用ユルコトヲ得ス

三屋根葺藁ハ本年度ノ藁ヲ用ユルヲ得ス若シ用ユル場合ニハ來年七月一日以後ニ於テスルコト

四藁ヲ用ヒテ牛馬ニ踏マカヤル堆積肥料ハ其周圍ニ藁ヲ置キ其藁ヲ時々燒棄スヘシ

五本年始入藁ヲ本年度ニ用ユル場合ニハ蒸殺法ヲ行フ事

六來年五月以後ニ殘シ置ク藁ハ四月一日ヨリ六月卅日ニ至ル三ヶ月間蛾ノ外ニ飛ハサル

椽密閉シ置クヲ要ス七月以後ハ用ユルモ妨ケナシ

七素藁ヲ麥其他作物ノ中入レニ用ユルヲ禁ズ若シ用ユル場合ニハ熱湯ニ浸シタルモノ或

ハ能ク打ナク、キ殺虫セタルモノヲ用ユベシ

八、藁ヲ「クリ」ニ掛ケタルモノハ以上ノ方法ヲ用ユルニ及ス何等ニ用ユルモ妨ケナシ  
九、藁ノ中央以下ヲ切捨テ燒棄シタルトキハ何レニ用ユルモ差支ナシ(但三化螟 虫ニ限ル)

三、苗代ハ時巾四尺トシ短冊形ニ仕立テ成ルヘク共同施設スヘシ

四、苗床ニ於テ左ノ各項ニ依リ点火誘殺ヲ行フヘシ

一、苗代一畝歩ニ付誘蛾燈一個ヲ用ユル事一畝歩未滿ノモノ亦全シ

二、誘蛾燈ノ位置ハ稻ノ葉先凡七八寸ノ高カトスル事

三、家屋内ニ發生スル蛾ヲ豫防スル爲メ誘蛾燈ハ必ス家屋ノ近傍ニ一個ヲ設ケ田面ニ行ク  
モノヲ防クヘシ

四、四月下旬ヨリ豫察燈ヲ設ケ螟蛾ノ發生ヲ豫察スベシ

五、苗床及本田ニ於テハ五日毎ニ必ス一回以上探明スベシ

六、本田ニ於テ穂ノ開花后枯穂ヲ最下部ヨリ切取り燒棄スヘシ

明治三十三年  
五月八日第三種郵便物認可(毎月四日十四日廿四日三回發行)

明治三十三年十一月十三日印  
明治三十三年十一月十四日發

壹圓代價金

和歌山縣

印刷人

和歌山市九番丁九番地  
前  
之助